



床しき風 12月号



三島市立中郷小学校 学校だより

校訓 親切・責任

学校教育目標 やさしく・かしこく・たくましく 今を生きる「さとの子」

重点目標 **優** 相手の立場に立つ

秋の空が抜けるように青く、ちびっ子広場の紅葉と校舎とのコントラストが美しい季節となりました。新型コロナウイルス感染症は10月以降、収束期が継続しています。油断せず感染症対策を行いつつ、子どもたちの成長に欠かさない体験的活動など、「今できること」を、着実に実施していきます。



【生活習慣と学力の関係】

三島市では先に実施された全国学力・学習状況調査結果の分析を進め、広報みしま11月15日号に概要を掲載しました。分析の結果、次のような子ども(☆マーク)は学力が高いことがわかりました。

☆新聞を読んでいる子

新聞を読むことで、日常的に活字に触れたり、社会の出来事に関心を持ったりすることができます。本校では、毎日の昼の放送で放送委員が「今日のニュース」を発表しています。当番の放送委員が興味を持った記事を紹介し、記事についての感想や意見を述べるので、人気のコーナーとなっています。静岡新聞 NIE ホームページのワークシートを使っての学習も進めています。「自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができる子」をめざして、今後も対話したり文章化したりする取組を続けていきます。

☆学校の授業時間以外に読書をする子

読書では教養や知識を身に付けたり、文学的表現に触れることで豊かな語彙を獲得したり読解力を伸ばしたりすることができます。本校では約1万冊の蔵書を誇る図書室を活用したり、さとのこ応援団による読み聞かせを実施したりして読書を奨励しています。三島市移動図書館ジント号も来校するようになりました。本好きのさとの子が増えてきています。

☆課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる子

☆学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている子

各教科の授業では、授業の最初に「何を学ぶか」「何を身に付けるか」を明確化し、授業のまとめの段階で「学んだことは身に付いたか」「新たな疑問点は何か」を振り返るように心掛けています。授業での学びを次の授業の学びにつなげることでスパイラル的な学習効果を生じさせたり、日常生活での学びに結びつけたりできるよう、今後も授業改善を進めています。

☆家で、自分で計画を立てて勉強をしている子

☆土曜日や日曜日など学校が休みの日も勉強をしている子

授業での学びが日常生活の学びに結びついてくると、上記のような表れが見られるようになります。「なぜだろう」「もっと知りたい」「身に付くまでやってみよう」といった気持ちから学習に取り組むと、より高い学習効果が現れます。知的好奇心は、学びのエンジンです。私たち大人も知的好奇心というフィルターを通して社会事象や自然科学等に目をやり、子どもたちと対話していきましょう。



学校の活動の様子を紹介します



6年生は、10月20日～21日に静岡・浜松方面に修学旅行に行って来ました。陶芸と竹千筋細工の伝統工芸体験やみほしるべ、日本平動物園、浜松城、浜松楽器博物館、浜松市立博物館、浜松まつり会館、エアパーク等を見学し、学びも活動も充実した修学旅行にすることができました。



5年生は、9月から延期になっていた自然教室で「箱根の里」へ行って来ました。ウォークラリーや各学級の出し物、レクリエーション等の活動をして、思い切り自然の中で楽しみました。



読書の秋、スポーツの秋。さとの子は、学習も運動も頑張っており取り組んでいます。10月より、「ジンタ号」が、中郷小に月1回来校します。本校の保護者の方が貸し出しボランティアとして登録してくださいました。

☆12月の主な行事☆

2日(木) 4年車椅子利用者講話、
2年中郷文化プラザ見学

6日(月) 保護者学校評価アンケート締め切り日

7日(火) 拡大代表委員会

8日(水) 読み聞かせ(さとの子応援団)、
スクールカウンセラー来校

9日(木) 4年車椅子体験、静岡市城北小視察来校

10日(金) 4・5組校外学習

13日(月) 2年食育教室、給食週間

14日(火) 5年お弁当持参



15日(水) 市内一斉あいさつ運動、児童集会、
ノーメディア・読書デー

16日(木) 6年薬学講座

20日(月) 希望面談

21日(火) 普通日課5時間、スクールカウンセラー来校、
ジンタ号、希望面談

22日(水) 普通日課5時間、給食終了、希望面談

23日(木) 特別日課4時間、給食なし、希望面談

24日(金) 特別日課4時間、給食なし、冬休み前集会

25日(土) 冬季休業開始